

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院および虎の門病院附属健康管理センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2013年4月1日 ～ 2020年7月31日の間に、虎の門病院附属健康管理センターにて動脈硬化ドックを受けられた方

【研究課題名】

心血管疾患発症リスク層別化における上腕足首脈波伝播速度（baPWV）と総頸動脈内膜中膜壁厚の平均値（mean IMT）の有用性について

【研究の目的・背景】

《目的》

簡便な検査である上腕-足首脈波伝播速度と総頸動脈内膜中膜壁厚の平均値の結果を組み合わせた指標が、心血管疾患の発生の予測に有用であるかを検証します。

《研究に至る背景》

冠動脈疾患のリスク（冠動脈カルシウムスコア ≥ 100 ）の保有者の有無において、現在汎用されている上腕-足首脈波伝播速度、総頸動脈内膜中膜壁厚の平均値を組み合わせた評価の有用性が示唆されました（27th IHEPA にて報告）。本研究はこの所見が将来の心血管疾患（脳血管疾患含む）イベント予測においても適用可能か否かを検証することを目的としています。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2023年6月29日 ～ 2026年2月28日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院附属健康管理センターとの多施設共同研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 臨床生理検査部 荒岡秀樹のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえたうえで、虎の門病院附属健康管理センターで提供いたします。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ（脈波伝播速度、頸動脈超音波検査）、診療記録、CT データ

【研究代表者】

虎の門病院 ・ 臨床生理検査部 ・ 荒岡秀樹

【虎の門病院における研究責任者】

臨床生理検査部 ・ 荒岡秀樹

【虎の門病院附属健康管理センターにおける研究責任者】

健康管理センター ・ 本田律子

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2024 年 12 月 27 日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

受付時間 平日 11：30 ～ 16：30

虎の門病院附属健康管理センター ・ 大本由樹

電話番号 03-3560-7777（健康管理センター）